

第2回病院連絡会結果の概要①（大阪市二次医療圏）

1 第2回病院連絡会の参加状況と病院プラン等^{※1}の提出状況

保健所名	公立・公的・民間等	対象 ^{※2} 病院数 (A)	出席病院数 (B)	参加率 (B)/(A)	病院プラン提出病院数 (C)	提出率 (C)/(A)	病院プラン調査未定出病院 (第2回病院連絡会開催時点)
北部基本医療圏	公立	2	2	100.0%	2	100.0%	
	公的	5	4	80.0%	5	100.0%	
	民間等	29	21	72.4%	25	86.2%	神原病院、明德病院、貴生病院、淀川若葉会病院
	合計	36	27	75.0%	32	88.9%	
西部基本医療圏	公立	0	0		0		
	公的	4	4	100.0%	4	100.0%	
	民間等	23	16	69.6%	20	87.0%	首藤病院、大場内科病院、名取病院
	合計	27	20	74.1%	24	88.9%	
東部基本医療圏	公立	1	1	100.0%	1	100.0%	
	公的	5	5	100.0%	5	100.0%	
	民間等	57	38	66.7%	48	84.2%	高津病院、聖バルナバ病院、西下胃腸病院、外科野崎病院、新協和病院、三和病院、生野中央病院、関目病院、牧整形外科病院（病院プラン対象外）
	合計	63	44	69.8%	54	85.7%	
南部基本医療圏	公立	1	1	100.0%	1	100.0%	
	公的	2	2	100.0%	2	100.0%	
	民間等	45	35	77.8%	43	95.6%	東和病院、松井記念病院
	合計	48	38	79.2%	46	95.8%	
合計	公立	4	4	100.0%	4	100.0%	
	公的	16	15	93.8%	16	100.0%	
	民間等	154	110	71.4%	136	88.3%	
	合計	174	129	74.1%	156	89.7%	

※1:公的医療機関等2025プラン、新公立病院改革プランにかかる補足調査、将来に向けた病院のプランに関する調査

※2:病院連絡会の対象は、病床機能報告対象病院

第2回病院連絡会結果の概要②（大阪市二次医療圏）

2 将来のあるべき姿の到達度を測定する指標（案）・病床機能分化の方向性に対する見解

- 将来のあるべき姿の到達度を測定する指標（案）について、病院連絡会において認識の共有を図った。
- 各グループでは、以下のような意見が出された。
 - ・ 公的病院と民間病院では立場が違うので、役割分担を図るべきであり、医療構想を進める上でその点を考慮すべきである。
 - ・ 病院連絡会での病院のデータ提供は必要と考えるので、これからも継続したデータ提供と、そのフィードバックをお願いしたい。
 - ・ 日頃から病院間の連絡連携はとれているので、区単位ではなくもっと広域での病院が集まる場も検討してほしい。
 - ・ 大阪方式について、具体的に示してほしい。
 - 必要な機能別病床は、比率なのか絶対数なのか。ブロックで考えるのか市で考えるのか。
 - 基準は基準病床数なのか既存病床数なのか。
 - ⇒ 本件については、連絡会当日、大阪府より説明した。

3 公立病院・公的病院・民間等病院（2025年に向けて病床機能転換の予定のある病院・非稼働病床を有する病院）の一覧（大阪市二次医療圏）

【北部】

No.	区分 1公立 2公的 3民間等	区	医療機関名	第2回 病院連 絡会 出席状 況	第2回 病院連 絡会 で プラン 内容 を 修正報 告	許可病床 数	2025年に向けた病床機能・病床数等の変更予定の有無										非稼働病床について（一般病床・療養病床）		当該病院に対する 他病院からの意見 ※（別紙） 第2回病院連絡会 各グループごとの 意見に記載		
							（転換 数） 高度急性 期 ※報告実 績より算 出	（転換 数） 急性期 ※報告実 績より算 出	（転換 数） 回復期 ※報告実 績より算 出	（転換 数） 慢性期 ※報告実 績より算 出	（転換 数） 合計	介護医 療院へ の転換	介護老 人保健 施設へ の転換	その他 介護施 設・福祉 施設へ の転換	第2回病 院連絡会 以後の転 換予定病 床	【プラン・連絡会での病院の説明】		非稼働病床数 （許可病床数一 稼働病床数）		【プラン・連絡会での病院の説明】 病床を稼働していない理由 （非稼働病床を有する理由）	
																機能変更 （予定） 時期	具体的なプラン				
1	1 公立	都島区	大阪市立総合医療センター	○		975	0	0	0	0	0										
2	1 公立	淀川区	大阪市立十三市民病院	○	○	224	5	▲5	0	0	0										
3	2 公的	北区	社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部 豊阪府済生会中津病院	○		712	▲30	▲99	▲33	0	▲162			○	2024年	・2024年秋に病院を二つにする。 ①中津本院は550床へダウンサイジングし、高度急性期＋急性期に特化 ②大淀南旧プラザ跡に96床の介護の病院（回復期病院）					
4	2 公的	北区	健康保険組合連合会 大阪中央病院	○		143	0	0	0	0	0			○	未定	・地域包括ケア病床への変更を検討開始している。 ・3フロアで健診を行っており、予防医学を充実し、外来、入院へ繋げいく体制で運用したい。					
5	2 公的	北区	公益財団法人 田附興風会 医学研究所 北野病院	○		687	2	▲2	0	0	0			○	未定	・現時点では2025年に向けた変更は検討していないが、事務、医局を新棟に移し現建物を改修し、高度医療を行えるようにする。 ・回復期に近い急性期は現在あり、また緩和ケアも行う必要があると考えている。					
6	2 公的	北区	大阪整肢学院	×		100	0	0	0	0	0										
7	2 公的	東淀川区	宗教法人 在日本南ブレスピテリアンミッション 淀川キリスト教病院	○		581	0	0	0	0	0			○	未定	・地域の基幹病院として、救急医療、周産期医療を担っている。 ・こどもホスピス病院の休院により、96床の休床が現在あるが、回復期～在宅への機能を担う方向で検討をしていきたい。					
8	3 民間等	北区	医療法人渡辺医学会 桜橋渡辺病院	○		171	0	2	0	0	2			○	未定	・今後は急性期のみではなく高度急性期、HCUを充実させ、余剰ベッドを地域包括ケアに移行する予定である。	2	近年は、病床で治療に必要な医療機器等が増えたため、二人部屋等を一人で利用するケースが多い。また感染症患者を隔離する部屋として、二床部屋等を一名で使用している。			
9	3 民間等	都島区	医療法人 桜希会 東朋病院	×		100	0	0	20	▲20	0										
10	3 民間等	都島区	社会医療法人 明生会 明生病院	○	○	195	0	▲25	25	0	0			○	未定	・急性期から回復期に25床転換（転換はすみ） ・老朽化で建て替え時には、病床数減等により、入院環境の整備を図る予定 ・地域包括ケア病棟の検討					
11	3 民間等	淀川区	大阪回生病院	○		300	0	▲2	0	0	▲2			○	未定	・一般病床46床を「地域包括ケア病棟」へ変更していきたい					
12	3 民間等	淀川区	大阪治験病院	×		53	0	0	▲1	0	▲1						53	(稼働病床数未記入)			
13	3 民間等	東淀川区	医誠会病院	○		327	297	▲297	0	0	0			○	2022年	・2022年に城東中央病院と合併し、北区に健康文化の発信基地として、高度急性期病院として開院する予定としている。（急性期297→高度急性期297） ・東淀川区や淀川区の医療も継続して担ってきたい。					
14	3 民間等	東淀川区	成仁会病院	×		60	0	▲12	12	0	0										
15	3 民間等	旭区	真心会病院	×		75	0	1	0	▲1	0										

【病院プラン調査 当日提出】

16	3 民間等	淀川区	東淀川病院	○		92	0	0	0	0	0					・廊下幅の規制の問題やスプリンクラー設置費用の問題で回復期へ病床変更することは難しい ・老朽化・耐震化・建て替えなどの問題がある。	92→0	・稼働病床数未記入による誤りで、非稼働病床はなし		
----	-------	-----	-------	---	--	----	---	---	---	---	---	--	--	--	--	--	------	--------------------------	--	--

3 公立病院・公的病院・民間等病院（2025年に向けて病床機能転換の予定のある病院・非稼働病床を有する病院）の一覧（大阪市二次医療圏）

【西部】

No.	区分 1公立 2公的 3民間等	区	医療機関名	第2回 病院連 絡会 出席状 況	第2回 病院連 絡会で プラン内 容を 修正報 告	許可病床 数	2025年に向けた病床機能・病床数等の変更予定の有無										非稼働病床について（一般病床・療養病床）		当該病院に対する 他病院からの意見 ※（別紙） 第2回病院連絡会 各グループごとの 意見に記載		
							（転換 数） 高度急性 期 ※報告実 績より算 出	（転換 数） 急性期 ※報告実 績より算 出	（転換 数） 回復期 ※報告実 績より算 出	（転換 数） 慢性期 ※報告実 績より算 出	（転換 数） 合計	介護医 療院へ の転換	介護老 人保健 施設へ の転換	その他 介護施 設・福祉 施設へ の転換	第2回病 院連絡会 以後の転 換予定病 床	【プラン・連絡会での病院の説明】		非稼働病床数 （許可病床数一 稼働病床数）		【プラン・連絡会での病院の説明】 病床を稼働していない理由 （非稼働病床を有する理由）	
																機能変更 （予定） 時期	具体的なプラン				
17	2 公的	福島区	独立行政法人地域医療機能推進機構大阪病院	○		565	0	0	0	0							・公的病院として、5疾病4事業を今後も担っていく。 ・稼働率が減っており、その変更については今後の動向次第で検討したい。				
18	2 公的	西区	公益財団法人日本生命済生会 日本生命病院	○	○	350	▲ 52	52	0	0							・H30年4月に建替え、地域医療支援病院として認定された。 ・災害に強い構造にし、災害医療に貢献したい。 ・高度急性期を急性期として52床変更した。集中治療室も8床に縮小。				
19	2 公的	港区	独立行政法人地域医療機能推進機構 大阪みなと中央病院	○		275	6	▲ 5	46	0	▲ 47			○	2020年	・2019年9月に弁天町に移転し、2020年には休床となっている47床をフル稼働する予定（機能については、回復期を予定しているが、急性期になるかもしれない。）	47	・現状では、医療スタッフの確保ができないため、275床のうち234床が稼働。 ・入院患者の減少等により、休床。 ・なお平成31年9月の新築移転に向けて平成30年度から開設予定			
20	2 公的	大正区	社会福祉法人恩賜財団大阪府済生会泉尾病院	○	○	440	0	95	0	0	95							95→0	・看護師不足による。 ・急性期病床として、平成30年10月から稼働している。		
21	3 民間等	福島区	関西電力株式会社 関西電力病院	○		400	0	1	0	0	1							1	・検査用スペース（睡眠外来）として使用		
22	3 民間等	福島区	医療法人啓信会 中之島いびき病院	○		98	0	14	▲ 12	0	2			○	未定	・今後2020年を目途に区内に新築移転予定。 ・急性期51床、回リハ35床、地域包括ケア病床12床と回復期病床の増も検討している。	2	常時救急対応用の病床 2床確保のため			
23	3 民間等	福島区	医療法人 藤田会 フジタ病院	○	○	65	0	0	3	▲ 33	▲ 30					・慢性期（障害者病棟）33床については、回復期（地域包括ケア病棟）30床へ転換済であり、▲33は誤り	3	・地域包括ケア入院料の届出の際、1床あたり6.4㎡が必要となり稼働していない病床があるが、病院の建替え計画が進行中であり、立て替え後は許可病床全ての稼働が出来る計画である。			
24	3 民間等	福島区	医療法人友愛会 松本病院	×		199	13	▲ 150	44	0	▲ 93					・2025年急性期病床数未記入のため					
25	3 民間等	西区	吉川病院	○	○	72	0	▲ 5	0	0	▲ 5			○	未定	・急性期5床減：記載誤り ・介護療養あり：検討中で詳細未定					
26	3 民間等	西区	医療法人 仁生会 内藤病院	○		97	0	0	▲ 28	0	▲ 28	○		○	未定	・介護医療院への転換28床を検討している。					
27	3 民間等	西区	医療法人 日新会 日新会病院	○		60	0	0	0	0	0						60→0	稼働病床の未記入による誤りで、60床稼働しており、非稼働病床はなし			
28	3 民間等	港区	多根第二病院	○		216	0	0	0	0	0	○	○	○	○	未定	・介護型療養病床については、介護医療院、老健施設等も視野に入れた検討はこれからである。				
29	3 民間等	西淀川区	社会医療法人愛仁会 千船病院	○	○	292	2	58	0	0	60			○	未定	・平成29年7月新病院へ移転、ほぼ満床。 ・分娩数増加により、NICU、GCUも満床であり、病床数増などの今後見直しが必要となる可能性がある。 ・他病院との合併による病床数増を考えていたが、計画がなくなり、病床機能転換予定は現在なし。					

3 公立病院・公的病院・民間等病院（2025年に向けて病床機能転換の予定のある病院・非稼働病床を有する病院）の一覧（大阪市二次医療圏）

【東部】

No.	区分 1公立 2公的 3民間等	区	医療機関名	第2回 病院連 絡会 出席状 況	第2回 病院連 絡会 で プラン 内容 を 修正報 告	許可病床 数	2025年に向けた病床機能・病床数等の変更予定の有無										非稼働病床について（一般病床・療養病床）		当該病院に対する 他病院からの意見 ※（別紙） 第2回病院連絡会 各グループごとの 意見に記載		
							（転換 数） 高度急性 期 ※報告実 績より算 出	（転換 数） 急性期 ※報告実 績より算 出	（転換 数） 回復期 ※報告実 績より算 出	（転換 数） 慢性期 ※報告実 績より算 出	（転換 数） 合計	介護医 療院へ の転換	介護老 人保健 施設へ の転換	その他 介護施 設・福祉 施設へ の転換	第2回病 院連絡会 以後の転 換予定病 床	【プラン・連絡会での病院の説明】		非稼働病床数 （許可病床数一 稼働病床数）		【プラン・連絡会での病院の説明】 病床を稼働していない理由 （非稼働病床を有する理由）	
																機能変更 （予定） 時期	具体的なプラン				
30	1 公立	中央区	地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪国際がんセンター	○		500	0	0	0	0											
31	2 公的	中央区	独立行政法人国立病院機構大阪医療センター	○		688	▲248	248	0	0				○	2022年頃？	・建物が老朽化しており、建替を計画している。設計に2年、工事期間2年で4年後の完成を目指している。 ・高度急性期13病棟565床→高度急性期7病棟317床、急性期6病棟248床へ病床機能転換予定。	77	今後、将来の地域の医療ニーズを踏まえ、病棟の建替計画とあわせて適正な病床数（692床から554床）に変更することを検討している。内訳は高度急性期379床、急性期171床、精神4床。			
32	2 公的	中央区	国家公務員共済組合連合会 大手前病院	○		401	0	0	0	0						・公立・公的病院として、地域医療支援病院の役割を担う。					
33	2 公的	天王寺区	大阪赤十字病院	○	○	958	▲56	20	0	0	▲36					・公立・公的病院として、高度急性期を担っているが、一部緩和ケア病棟を稼働し、重心障害者病床を持っている。 ・高度急性期842、急性期20、慢性期60であり、緩和ケア病棟は急性期機能としている。					
34	2 公的	天王寺区	医療法人警和会 大阪警察病院	○		580	19	22	0	0	41			○	2021年頃？	・公立・公的病院として、地域医療支援病院の役割を担う。 ・統合後2年間で患者の状況を精査し、統合新病院の建設に向け病床機能の検討を行う。	53	手術室の拡張等に伴うもの			
35	2 公的	城東区	社会福祉法人 大阪府済生会野江病院	○		400	0	0	0	0						・公的病院であるとともに地域医療支援病院として、地域の災害訓練の計画や無料定額診療、刑余者の活動の受け入れなどの役割を担っている。					
36	3 民間等	天王寺区	NTT西日本大阪病院	○		341	0	0	0	0							55	・現在の341床のうち286床が稼働（55床が休床）しているが、今後病院統合により病床数は減少となる予定。			
37	3 民間等	浪速区	社会福祉法人 石井記念愛染園 附属愛染橋病院	○		253	0	18	22	0	40						40→20	・患者数の減少により稼働していない病床があるが、今は20床。 ・分娩集中や他院では対応できない未熟児など緊急時対応用としているが、回復期病床も検討している。			
38	3 民間等	浪速区	社会医療法人弘道会 なにわ生野病院	○	○	173	12	▲12	0	0	0					・一般急性期病床12床をICUやHCUに変更中。					
39	3 民間等	東成区	医療法人弘善会 矢木脳神経外科病院	○		92	0	▲16	0	0	▲16			○	未定	・急性期16床減らし、SCU/HCUや地域包括ケア病床を検討					
40	3 民間等	東成区	医療法人（財） 恵友会 内藤病院	×		23	0	0	0	0							23	（稼働病床数未記入）			
41	3 民間等	生野区	医療法人朝日会 朝日生野病院	○		141	0	0	0	11	11			○	未定	・平成30年10月に介護型療養病床のうち、48床を医療型療養病床に変更した。 ・介護医療院への変更は病院構造上難しいため、今後、残りの48床の介護型療養病床を医療型療養病床に変更予定。	10→0	介護療養病棟にて短期入所療養介護の届出をしていたが、現在はなし			
42	3 民間等	生野区	医療法人アエバ会 アエバ外科病院	×		77	0	17	0	0	17						17	看護師不足による1病棟にて運営しているため			
43	3 民間等	生野区	医療法人育和会記念病院	○	○	265	▲2	▲32	0	0	▲34					・参考資料3、資料6の5。（1）2025年に向けたプラン：転換数が間違っており、高度急性期▲2⇒0、急性期▲32⇒0と病床変更の予定はない。					
44	3 民間等	生野区	医療法人同友会 共和病院	○	○	211	0	▲32	32	▲43	▲43	○		○	未定	・介護型療養病床を転換していく必要があるが、病院の構造上、介護医療院への転換は難しいため、医療型療養病床に変更予定。 ・急性期はすでに32床減っており、今後の病床変更については2018年～2019年に結論を出す予定。					
45	3 民間等	生野区	医療法人社団日翔会 生野愛和病院	○		93	0	0	10	▲10	0			○	未定	・老朽化しており、新築移転を検討している。 ・10床の療養病床を地域包括ケア病床への転換を検討している					
46	3 民間等	生野区	医療法人芥川会 芥川病院	○	○	50	0	▲10	10	0	0			○	未定	・一般病床特別10床を6床とし、4床を医療型療養病床に変更申請中。 ・さらに建替え時に6床を地域包括ケア病床にしたい。					
47	3 民間等	生野区	医療法人のぞみ会 新大阪病院	○		205	0	11	35	▲39	7			○	未定	・療養病床を地域包括ケア病床等回復期への転換を検討している。	7	患者数の減少により稼働しなかった病床があった。			

3 公立病院・公的病院・民間等病院（2025年に向けて病床機能転換の予定のある病院・非稼働病床を有する病院）の一覧（大阪市二次医療圏）

【南部】

No.	区分 1公立 2公的 3民間等	区	医療機関名	第2回 病院連 絡会 出席状 況	第2回 病院連 絡会 で プラン内 容を 修正報 告	許可病床 数	2025年に向けた病床機能・病床数等の変更予定の有無										非稼働病床について（一般病床・療養病床）		当該病院に対する 他病院からの意見 ※（別紙） 第2回病院連絡会 各グループごとの 意見に記載			
							（転換 数） 高度急性 期 ※報告実 績より算 出	（転換 数） 急性期 ※報告実 績より算 出	（転換 数） 回復期 ※報告実 績より算 出	（転換 数） 慢性期 ※報告実 績より算 出	（転換 数） 合計	介護医 療院へ の転換	介護老 人保健 施設へ の転換	その他 介護施 設・福祉 施設へ の転換	第2回病 院連絡会 以後の転 換予定病 床	【プラン・連絡会での病院の説明】		非稼働病床数 （許可病床数一 稼働病床数）		【プラン・連絡会での病院の説明】 病床を稼働していない理由 （非稼働病床を有する理由）		
																機能変更 （予定） 時期	具体的なプラン					
54	1 公立	住吉区	地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪急性期・総合医療センター	○	○	734	97	0	0	0	97											
55	2 公的	阿倍野区	大阪市立大学医学部附属病院	○		934	4	0	0	0	4			○	未定	・公立・公的病院として高度急性期から先進医療・重症急性期まで、地域基幹病院としての役割を果たす。 ・政策医療である救急医療、災害医療を担う。周産期医療はとくに強化する。 ・高度急性期に4増(NICU/GCU)予定 ・竣工25年がたち、老朽化改修が必要	21	・固定したものではなく、高度急性期病院・大学病院として、集中治療機能、周産期集中医療機能、臨床研究やがん・ゲノム用の病床整備を検討しており、そのための病床を確保している。				
56	2 公的	東住吉区	医療法人 橋会 東住吉森本病院	○		329	0	0	0	0	0					・公立・公的病院として、地域医療支援病院の役割を担う。 ・10年ほど前には、急性期を過ぎた入院患者さんの受け入れ先の病院を探すのに大変苦労したものだが、現在はそういったことで困ることはほとんどなくなってきている。区内および近隣の病院に協力していただいている						
57	3 民間等	阿倍野区	大阪鉄道病院	○	○	320	0	15	2	0	17					・急性期から回復期。地域基幹（救急・心血管・DM） ・平成29年再編時に17床（急性期15、回復期2）で再稼働 ・多機能型急性期を目指したい。	34→17→0	①平成29年再編し、一般303床にダウンサイズすみ（17床減）：内訳：急性期244、回復期40、緩和19。 ②患者数の増減により稼働していない病床があるが救急対応・災害時など緊急用対応として確保しておきたい。				
58	3 民間等	住之江区	医療法人慈心会 咲洲病院	○	○	151	0	0	39	▲151	▲112					・病院プランでは回復期39、慢性期▲151との記載であるが、当日の説明では現状と同様の医療を維持していき、地域包括ケア病棟、回復期リハ病棟、緩和ケア病棟への変更予定はない。						
59	4 民間等	住之江区	社会医療法人三宝会 南港病院	○		109	0	9	17	▲26	0			○	2023年 まで	・5年以内に病院移転を検討しており、新病院建設に合わせ、病床構成を見直したい。						
60	3 民間等	住吉区	越宗整形外科病院	○		30	0	0	30	▲30	0			○	2018年 11月	・平成30年11月の区内への新築移転時に平均在院日数が27日という診療実態にあわせ、療養病床30床から一般病床30床（急性期10床、回復期（地域包括）20床）へ変更						
61	4 民間等	住吉区	阪和記念病院	○		135	18	117	0	0	135	○		○	2022年	・4年後に錦秀会4病院（阪和病院、阪和第二病院、阪和記念病院、阪和住吉総合病院）を統合し、二病院の912床で、合計ベッドは変更なしが、やや減の予定。内訳は急性期250⇒160床、回復期316床、療養432床で、現在の病院の性格を維持していく方針						
62	3 民間等	東住吉区	東住吉森本リハビリテーション病院	○	○	52	0	0	▲52	0	▲52					・病院プランの回復期▲52は記載誤りであり、今後も変わらない方針。						
63	3 民間等	東住吉区	医療法人仁真会白鷺病院	○		92	0	▲2	0	2	0			○	未定	・今後に向けて急性期2床を、慢性期2床に転換することも検討中である。						
64	3 民間等	平野区	医療法人豊旺会共立病院	○	○	199	0	139	0	▲139	0					・慢性期139→2025年に急性期139の記載は、記入間違いで、慢性期を維持する。						
65	3 民間等	平野区	松本病院	○	○	51	0	0	0	7	7					・人工呼吸器導入を検討し、一時期稼働病床を押さえていた（43床）が、現在は51床フル稼働している。						
66	3 民間等	平野区	医療法人 正和病院	×		165	0	0	0	0	0						7	1人当たり6.4㎡にする必要があるため				

3 公立病院・公的病院・民間等病院（2025年に向けて病床機能転換の予定のある病院・非稼働病床を有する病院）の一覧（大阪市二次医療圏）

No.	区分 1公立 2公的 3民間等	区	医療機関名	第2回 病院連 絡会 出席状 況	第2回 病院連 絡会 で プラン内 容を 修正報 告	許可病床 数	2025年に向けた病床機能・病床数等の変更予定の有無										非稼働病床について（一般病床・療養病床）		当該病院に対する 他病院からの意見 ※（別紙） 第2回病院連絡会 各グループごとの 意見に記載	
							（転換 数） 高度急性 期 ※報告実 績より算 出	（転換 数） 急性期 ※報告実 績より算 出	（転換 数） 回復期 ※報告実 績より算 出	（転換 数） 慢性期 ※報告実 績より算 出	（転換 数） 合計	介護医 療院へ の転換	介護老 人保健 施設へ の転換	その他 介護施 設・福祉 施設へ の転換	第2回病 院連絡会 以後の転 換予定病 床	【プラン・連絡会での病院の説明】		非稼働病床数 （許可病床数－ 稼働病床数）		【プラン・連絡会での病院の説明】 病床を稼働していない理由 （非稼働病床を有する理由）
																機能変更 （予定） 時期	具体的なプラン			
67	3 民間等	西成区	医療法人 渡辺病院	○		50	0	0	0	0							・平成28年4月病棟閉鎖、休院、平成29年4月継承した。 ・建替え問題があるが、5～10年を目途に検討。	38→0	2016年4月病棟閉鎖、休院 2017年4月再開、5月より病棟再稼働し、現在満床であり、非稼働病床はない。	
68	3 民間等	西成区	医療法人山紀会 山本第三病院	○		347	0	0	0	0								36	療養環境の整備上、一部休床しているが建替えのタイミングで全稼働させる。	
69	3 民間等	西成区	医療法人ダイワ会大和中央病院	○	○	227	0	0	0	4	4			○	未定	・H30.10に37床を返還し、現在190床（急性期110床、回復期80床） 急性期を33床、慢性期4床減らした ・今後は、回復期リハ、地域包括ケア病棟を検討している。	42→0	・病床返還により、現状、非稼働病床は無い。		
70	3 民間等	西成区	社会福祉法人 大阪社会医療センター付属病院	○		80	0	▲5	0	30	25			○	2020年 12月頃	・建替え計画により、H32.12頃移転建替え予定。 ・現在、福祉局や外部有識者による検討会議で必要な医療機能の検討を 行っているが、一般50床、療養30床への変更を予定。感染症ユニットも設 置。女性の入院も対応可能にしていく。	25	診療体制により、非稼働病床があるが、建替えに伴い全稼働の予定。		
71	3 民間等	西成区	藤田記念病院	×		221	0	0	0	0								221	（稼働病床数未記入）	
72	3 民間等	西成区	一般社団法人 津守病院	○		80	0	0	0	8	8	○					・介護医療院への転換も視野にあるが、当面は現状維持だと考えている。			

【病院プラン調査 当日提出】

73	3 民間等	平野区	三好病院	○		69	0	▲10	8	0	▲2			○	未定	・地域包括ケア病棟の8床の増床や、また60床1病棟も検討している。				
74	3 民間等	平野区	高遼会病院（旧瀬田病院）	○		33	0	▲10	10	0	0			○	2020年 頃	・30年4月に、瀬田病院の機能を継承し、10月から病院名を変更した。 ・2～3年後には、地域包括ケア病棟10床を検討している。				